

令和7年度 学校評価 結果

(※ピンクは、昨年度よりも割合が5%上がっている項目、青は昨年度より割合が5%下がっている項目)

領域	項目	質問内容	アンケート結果			
			(肯定的割合・%)			
			児童	保護者	地域	教職員
学校経営	教育目標	教育目標を達成している	100	100	100	100
	学校の雰囲気	明るく楽しい雰囲気である	94	98	100	100
	組織運営	校務分掌は責任体制が明確で、適切に機能している				100
	業務の改善	校務の縮減・効率化等、業務の改善を推進している				91
<p>学校目標に向けての具現化に対する取組では、今年度も高評価をいただきました。次年度も、児童の声を大切にしていきながら、更に教育活動を充実させ、明るく楽しい学校づくりを目指していきます。また、業務改善については、引き続き、校務縮減・効率化等に取り組んでまいります。</p>						
心の教育	生活・生徒指導	ルールやマナーを身に付けている	96	95	100	100
		挨拶をよくしている	95	90	95	96
		「あ・は・は運動」を知っている(小学校のみ)	94	79		91
		教職員は悩みや相談に親身に対応している	97	92		100
	いじめ防止対策	学校はいじめ防止のための対策をとっている	94	93	100	100
	人権教育	生命や人権を尊重しようとする心が育っている	98	97	100	100
	平和教育	平和の大切さを感じ、その思いを発信しようとしている	99	97	100	100
	特別支援教育	学校は教育的ニーズに応じた教育を行っている		90		100
<p>心の教育の取組では、多くの項目で90%を超える高い肯定的評価をいただきました。特に、「ルール・マナー」や「平和・人権教育」については、極めて高い評価を得ており、学校・家庭・地域が一体となった指導の成果が表れています。「あ・は・は運動」や「特別支援教育」については、学校での具体的な取組をより丁寧にお伝えし、更なる安心と信頼をいただける学校づくりに励んでまいります。</p>						
確かな学力	特色ある学校づくり	伝統や校風、地域の実態に即した教育を行っている	98	98	100	100
		学習指導・教育課程	わかりやすい授業を行っている	97	98	95
	キャリア教育	家庭学習の習慣が身に付いている	84	80		95
		将来の自立に向けて適切に指導している	89	83		91
	図書館教育	長崎のまちや自分の住んでいる地域が好きである	95			
		子どもは、読書の習慣が身に付いている	75	59		91
<p>確かな学力の取組では、「特色ある学校づくり」や「わかりやすい授業」の項目で9割を超える高い評価をいただきました。学校での学びが、子どもたちの確かな成長に繋がっていることを職員一同嬉しく受け止めております。一方で、「読書習慣」については、保護者の皆様の肯定的評価が59%に留まっており、全項目の中で最も低い結果となりました。毎学期読書月間を設け、図書館ビンゴや「家庭10分読書」の呼び掛けなど、本に親しむきっかけ作りに取り組んでまいりましたが、今後はこれらの活動を更に充実させ、家庭と連携した読書習慣の定着を支援してまいります。</p>						
健やかな体	保健・衛生	衛生管理に努め、健康に関する教育を行っている	98	94	95	100
	体力向上	早寝・早起き・朝ごはん(基本的な生活習慣)が身に付いている	89	85		96
		体力向上に努めている	96	99	100	100
	食育	食に関する教育活動を行っている	99	95	100	95
<p>健やかな体づくりの取組では、「体力向上への取組」や「食に関する指導」において、保護者の皆様から大変高い評価をいただきました。一方で、「早寝・早起き・朝ごはん」などの基本的な生活習慣については、肯定率が85%に留まりました。生活リズムチェックカードの実施や、食育だより等の情報発信に努めてまいりましたが、健やかな成長には学校での指導と家庭での継続的な習慣化の両立が欠かせません。今後は、ご家庭でも取り組める健康づくりのヒントなどの情報発信をさらに充実させてまいります。お子様の健やかな心身を育むため、引き続きご家庭での温かなサポートをお願いいたします。</p>						

信頼される学校	安全管理	児童生徒の安全に気を配っている	96	98	100	100
	情報提供	学校の状況は通信やHP等で知ることができる	95	96	100	100
	PTA・地域との連携	学校はPTAや地域との連携がとれている		98	100	100
	職員資質向上	研修が充実し、資質が向上している				100
<p>「児童生徒の安全への配慮」や「地域との連携」については、地域・保護者ともに極めて高い信頼を寄せていただく結果となりました。また、各種たよりや学校HP等を通じた情報発信についても、全対象から95%以上の高い支持をいただいております。教職員一同、この結果を大きな励みとすると同時に、身の引き締まる思いです。現状に満足することなく、児童の視点をさらに大切にしながら、より一層「安全で開かれた学校づくり」に邁進してまいります。</p>						
教育環境	環境整備	教育環境が充実し、整備されている	99	92	95	95
	職場環境	学校は働きやすい職場づくりに積極的に取り組んでいる				96
	<p>「環境整備」において極めて高い肯定的な評価をいただきました。ICT機器の活用や施設・設備の充実が、子どもたちの学びを支える基盤として十分に機能していると実感しております。また、今年度は「職場環境」についても教職員の96%が「働きやすい職場づくりに積極的である」と回答しました。教職員が心身ともに健康で、意欲的に子どもたちと向き合える環境は、質の高い教育活動に直結します。今回の結果を真摯に受け止め、今後もハード・ソフトの両面から教育環境を磨き上げ、地域に信頼される学校づくりに邁進してまいります。</p>					

【保護者120家庭、地域22名の回答】

[保護者・地域からの気付き等]

保護者から	児童数が減っていることと、共働き世帯も増えていることを考えて、一家庭における保護者の負担が大きくなっているため、PTA活動に参加することが難しくなっている。学校の規模や時代に合わせたPTA活動をすべきだと思います。
学校回答	貴重なご意見をいただきありがとうございます。児童数の減少や共働き世帯の増加といった社会状況の変化に伴い、保護者の皆様の負担感が増している現状を重く受け止めております。今後は、PTA執行部とも緊密に連携し、活動のスリム化やICTの活用による効率化など、無理なく参加できる仕組みづくりを検討してまいります。「できる人が、できる時に、できることを」という視点に立ち、時代に即した持続可能なPTA活動を目指します。
保護者から	クロムブックの活用について、ゲーム機などが今まで全くなかった家庭にとっては、タブレット使用、メディアに触れる機会がクロムブック学習によって増えています。特に低学年のうちは使用頻度を減らしてほしいです。
学校回答	ご家庭でのメディア接触時間の増加に関するご懸念、真摯に受け止めます。低学年においては、発達段階に応じ「書く」「触れる」体験とのバランスを重視し、目的外の利用を防ぐ指導を徹底します。一方で、令和9年度の全国学力・学習状況調査の完全CBT（ICT化）移行を見据え、早期から端末操作に慣れることも不可欠です。学校では適切な利用時間やマナーについて「情報モラル教育」を強化してまいります。ご家庭でも、使用ルールについて改めて話し合う機会をもていただければ幸いです。
保護者から	先生方が気付かないような小さな嫌がらせ、イジメが時々あるようで話を聞くことがあります。
学校回答	お子様を通じて小さな嫌がらせやいじめの兆候があるとのこと、重く受け止めております。本校では現在、毎月「なかよしアンケート」と担任による面談を実施し、児童の些細な変化や実態の把握に努めております。もしお気づきの点がございましたら、些細なことでも構いませんので、いつでも担任や相談窓口（教頭）へお知らせください。迅速かつ組織的に対応し、全ての児童が安心して過ごせる環境づくりを徹底してまいります。
保護者から	私は横尾小学校の卒業生ですが、走れ走れで体力だけでなく、前向きな気持ちも養成することができました。それは社会人になってからも役立っています。年々、走れ走れが縮小されていっているのが気がかりです。横尾地区の子どもの心と体の健康のため、この活動を充実させていただきたいと願っています。
学校回答	母校への温かい思いがこもった貴重なご意見をありがとうございます。「走れ走れ」の活動が、今の豊かな人生の糧となっていると伺い、大変心強く感じております。現在は安全面や気候の変化を考慮しつつ実施しておりますが、体力向上と諦めない心を育む教育の重要性は、今も昔も変わりません。保護者様のご期待に応え、現代の児童の実態に即した形で「心と体の健康」を育ててまいります。
地域から	遊具の老朽化が気になります。
学校回答	遊具の老朽化について貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。お子様の安全確保は学校運営の最優先事項と考えております。今年度は計画的な修繕を行い、ローラースライダー、吊り橋、シーソー、上り棒、ブランコ、鉄棒の整備を完了いたしました。今後も定期的な点検を徹底し、不具合が発見された際は速やかに使用制限や補修等の対応を講じてまいります。

地域から	掃除がうまくいってない場所がかなりあるようです。
学校回答	校内の美化について貴重なご意見をいただきありがとうございます。本校では月曜と木曜が5時間授業のため清掃時間がなく、汚れが溜まりやすい状況にあることや児童数減少による1人あたりの担当区域の広域化が課題となっております。今後は、清掃実施日の重点箇所を精査・見直し、効率的な美化活動を推進してまいります。また、限られた時間でも子どもたちが主体的に美化意識をもてるよう指導を工夫いたします。
地域から	ほぼ80%~90%学校行事に参加させていただいています。時々、まれに挨拶して返事がない子がいます。
学校回答	日頃より多くの学校行事に足を運び、子どもたちを温かく見守っていただき心より感謝申し上げます。挨拶についてのご指摘を真摯に受け止め、今年度は「挨拶強化週間」の実施や、代表委員会による主体的な啓発活動に取り組んでまいりました。少しずつ改善は見られるものの、まだ課題があることも事実です。いつでも、誰に対しても明るい挨拶ができるよう、今後も学校・家庭・地域が一体となって、粘り強く指導と声掛けを継続してまいります。
地域から	<ul style="list-style-type: none"> ・益々のご発展を！ ・良い伝統、良い学校を続けていってください。